



2026年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月10日

上場会社名 株式会社構造計画研究所ホールディングス 上場取引所 東
コード番号 208A URL <https://www.kke-hd.co.jp>
代表者 （役職名） 代表執行役 （氏名） 服部 正太
問合せ先責任者 （役職名） 執行役 （氏名） 木村 香代子 TEL 03-5342-1142
定時株主総会開催予定日 2026年9月10日 配当支払開始予定日 2026年9月11日
有価証券報告書提出予定日 2026年9月4日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

1. 2026年6月期の連結業績（2025年7月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年6月期	22,453	11.5	3,540	15.2	3,196	4.9	2,114	3.2
2025年6月期	20,137	—	3,073	—	3,046	—	2,048	—

（注）包括利益 2026年6月期 2,698百万円（30.0％） 2025年6月期 2,076百万円（－％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2026年6月期	200.34	—	19.6	14.3	15.8
2025年6月期	192.98	—	21.2	14.7	15.3

（参考）持分法投資損益 2026年6月期 △317百万円 2025年6月期 △33百万円

（注）2025年3月1日で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年6月期	22,495	11,559	50.9	1,087.63
2025年6月期	22,067	10,168	45.7	955.85

（参考）自己資本 2026年6月期 11,453百万円 2025年6月期 10,094百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年6月期	2,272	△679	△2,425	3,428
2025年6月期	3,320	△2,273	57	4,242

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当率 （連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2025年6月期	30.00	30.00	15.00	45.00	—	983	46.6	9.9
2026年6月期	15.00	20.00	20.00	47.00	102.00	1,111	50.9	10.0
2027年6月期（予想）	—	—	—	—	110.00	—	47.5	—

（注）1 株主資本配当率（DOE） 2025年6月期 9.4％ 2026年6月期 9.8％

2 当社は2025年3月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年6月期第1四半期及び第2四半期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2025年6月期第3四半期、期末については、株式分割後の内容を記載しております。なお、2025年6月期の合計金額については、当該株式分割の実施により単純合算ができないため、表示しておりません。当該株式分割を考慮した場合の1株当たり配当金の年間合計金額は90円00銭となります。

3 2026年6月期期末配当金の内訳 普通配当35円00銭 特別配当12円00銭

4 2027年6月期（予想）につきましては、合計で110円00銭としており、四半期毎に配当を行うこととしており

ますが、各四半期の支払額については未定であり、決定次第ご報告いたします。

3. 2027年6月期の連結業績予想（2026年7月1日～2027年6月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,380	8.6	3,850	8.7	3,790	18.6	2,550	20.6	231.81

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年6月期	11,000,000株	2025年6月期	11,000,000株
----------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年6月期	469,724株	2025年6月期	439,274株
----------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数

2026年6月期	10,553,108株	2025年6月期	10,617,070株
----------	-------------	----------	-------------

（注）1 2024年ESOP信託及び2017年役員向け株式給付信託が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

2 当社は、2025年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. その他	18
生産、受注及び販売の状況	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、21世紀の日本を代表する『知識集約型企業』をありたい姿としており、社会と共に目指す未来像・方向性として、ソート (Thought) 「Innovating for a Wise Future」を掲げております。このソートには、「工学知」をベースにした有益な技術を社会に普及させることにより、ステークホルダーの皆様と共に賢慮にみちた未来社会を創出していきたいという思いが込められております。この実現に向けて、Professional Design & Engineering Firmとして、最新の情報技術の活用と工学知に裏付けられた高付加価値なサービスを社会に提供し続ける組織を維持することが重要だと考えております。

当連結会計年度の業績は次のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減率 (%)
受注高	20,880	23,002	10.2
売上高	20,137	22,453	11.5
売上総利益	10,514	11,286	7.3
営業利益	3,073	3,540	15.2
経常利益	3,046	3,196	4.9
税金等調整前当期純利益	3,015	3,176	5.3
親会社株主に帰属する当期純利益	2,048	2,114	3.2
受注残高	8,587	9,137	6.4

当連結会計年度においては、前連結会計年度から繰り越された豊富な受注残高に加え、期中に獲得した案件を着実に完遂したことにより、エンジニアリングコンサルティングが堅調に推移いたしました。加えて、プロダクツサービスにおけるクラウドサービス提供型ビジネスも継続的な成長を維持した結果、売上高及び各段階利益ともに前連結会計年度を上回る結果となりました。

昨今の物価高という社会情勢を踏まえて、当連結会計年度より、当社グループは経営指標である総付加価値（総人件費＋営業利益）の目標値を中長期的に年間8%（従来5～7%）へ引き上げて業務を遂行してまいりました。

当社の経営方針に従い、営業利益と人件費のバランスを勘案し、得られた利益を適切に配分いたしました。

また、営業外費用において持分法による投資損失を計上いたしましたが（詳細は本日公表のニュースリリースをご参照ください）、親会社株主に帰属する当期純利益においても、前年を上回る結果となりました。

受注残高に関しては91億37百万円と、前連結会計年度末（85億87百万円）を上回る受注残高を確保しております。

当連結会計年度の報告セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	エンジニアリング コンサルティング			プロダクツ サービス			その他		
	前連結会 計年度	当連結会 計年度	増減率 (%)	前連結会 計年度	当連結会 計年度	増減率 (%)	前連結会 計年度	当連結会 計年度	増減率 (%)
受注高	12,752	13,697	7.4	7,575	8,749	15.5	553	555	0.4
売上高	11,969	13,303	11.1	7,597	8,619	13.5	570	529	△7.2
売上総利益	7,281	7,723	6.1	3,047	3,439	12.8	185	124	△33.0
売上総利益率 (%)	60.8	58.1	-	40.1	39.9	-	32.5	23.4	-
受注残高	6,306	6,700	6.2	2,225	2,358	6.0	55	78	40.5

(エンジニアリングコンサルティング)

当連結会計年度においては、前連結会計年度末から繰り越された案件及び当連結会計年度に獲得した受注案件を

着実に遂行し、増収増益となりました。これに伴い、所員へのさらなる還元を実施しておりますが、売上高、利益ともに拡大傾向を維持しております。今後も品質の確保に留意しながら、高付加価値の案件に取り組んでまいります。

翌連結会計年度に向けて受注残高は、前連結会計年度を上回る67億円（前年度は63億6百万円）を確保しております。

(プロダクツサービス)

当連結会計年度においては、引き続きクラウドサービス提供型ビジネスが受注、売上成長をけん引しました。特にクラウド型入退室管理システムRemoteLOCK及び現場3D化を加速するNavVisは高い成長率で進捗し、利益率も継続的に改善しております。一方で、新しいクラウドサービスの立ち上げやソフトウェアパッケージ販売型ビジネスにおける新製品への先行投資費用等の影響もあり、プロダクツサービス全体の利益率は前連結会計年度と同水準で推移しました。

なお、クラウドサービス全体のARR (Annual Recurring Revenue)合計は、42億18百万円、前年同期比で20.4%増加しております。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産

当連結会計年度末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.5%増加し、94億92百万円となりました。これは主に、前渡金が6億92百万円、売掛金が1億51百万円増加する一方、現金及び預金が8億14百万円、半製品が88百万円減少したことによります。

当連結会計年度末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて3.0%増加し、130億3百万円となりました。これは主に、投資有価証券が4億94百万円増加する一方、建物が79百万円減少したことによります。

この結果、総資産は、224億95百万円となりました。

② 負債

当連結会計年度末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて14.5%増加し、78億26百万円となりました。これは主に、未払費用が3億79百万円、未払金が1億64百万円増加する一方、未払法人税等が72百万円減少したことによります。

当連結会計年度末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて38.6%減少し、31億9百万円となりました。これは主に、長期借入金が12億64百万円、退職給付に係る負債が7億61百万円減少する一方、株式報酬引当金が64百万円増加したことによります。

この結果、負債合計は、109億35百万円となりました。

③ 純資産

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて13.7%増加し、115億59百万円となりました。これは主に、利益剰余金が10億24百万円増加したことによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、34億28百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は22億72百万円となりました。

これは、主に資金の流入では税金等調整前当期純利益31億76百万円、未払費用の増加額3億79百万円、減価償却費3億77百万円、資金の流出では法人税等の支払12億74百万円、前渡金の増加6億92百万円を反映したものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は6億79百万円となりました。

これは、主に投資有価証券の取得による支出3億29百万円、有形固定資産の取得による支出2億37百万円を反映したものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は24億25百万円となりました。

これは、主に資金の流出では、長期借入金の返済による支出11億44百万円、自己株式の取得による支出5億64百万円、配当金の支払額10億83百万円、資金の流入では、自己株式の処分による収入3億79百万円を反映したものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2025年6月期	2026年6月期
自己資本比率 (%)	45.7	50.9
時価ベースの自己資本比率 (%)	118.8	131.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.0	1.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	94.3	41.2

自己資本比率 : 自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
 2. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
 3. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。
 4. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(4) 今後の見通し

経済環境によって当社グループを取り巻く事業環境は短期的に大きく変動する可能性があります。当社グループは高い顧客満足度及び付加価値の向上に今後も努めてまいります。次年度の業績につきましては、以下のとおりの業績予想額を見込んでおります。

連結売上高243億80百万円 (対前期増減率 8.6%)

連結営業利益38億50百万円 (対前期増減率 8.7%)

連結経常利益 37億90百万円 (対前期増減率 18.6%)

親会社株主に帰属する当期純利益 25億50百万円 (対前期増減率 20.6%)

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、I F R S の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年 6 月 30 日)	当連結会計年度 (2026年 6 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,242,765	3,428,638
受取手形	48,755	-
売掛金	2,362,666	2,514,485
契約資産	674,229	752,013
半製品	378,134	290,131
仕掛品	46,963	35,452
前渡金	706,098	1,398,175
前払費用	942,714	1,052,030
その他	42,578	22,163
貸倒引当金	△664	△985
流動資産合計	9,444,243	9,492,105
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,735,347	2,655,634
構築物（純額）	32,241	29,771
機械及び装置（純額）	58,716	54,047
車両運搬具（純額）	6,137	20,017
工具、器具及び備品（純額）	124,318	120,689
土地	3,235,848	3,277,209
有形固定資産合計	6,192,608	6,157,369
無形固定資産		
ソフトウェア	276,947	243,563
その他	12,461	12,405
無形固定資産合計	289,408	255,968
投資その他の資産		
投資有価証券	4,239,727	4,733,916
繰延税金資産	1,337,762	1,280,880
その他	601,448	599,729
貸倒引当金	△37,649	△24,316
投資その他の資産合計	6,141,288	6,590,210
固定資産合計	12,623,305	13,003,548
資産合計	22,067,549	22,495,654

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	297,788	403,977
1年内返済予定の長期借入金	766,000	885,690
リース債務	12,032	13,744
未払金	475,408	640,087
未払費用	2,302,512	2,682,484
前受金	1,653,816	1,706,800
受注損失引当金	1,090	889
未払法人税等	830,893	758,624
その他	494,036	734,205
流動負債合計	6,833,579	7,826,504
固定負債		
長期借入金	2,798,920	1,534,500
リース債務	36,733	32,081
株式報酬引当金	339,741	404,085
退職給付に係る負債	1,723,256	961,391
役員退職慰労引当金	35,752	38,877
資産除去債務	130,796	138,484
固定負債合計	5,065,200	3,109,419
負債合計	11,898,779	10,935,923
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,010,200	1,010,200
資本剰余金	1,408,227	1,437,700
利益剰余金	7,819,622	8,844,063
自己株式	△892,013	△1,139,586
株主資本合計	9,346,036	10,152,377
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	514,633	853,032
退職給付に係る調整累計額	136,270	325,900
為替換算調整勘定	97,556	121,832
その他の包括利益累計額合計	748,459	1,300,765
非支配株主持分	74,273	106,587
純資産合計	10,168,769	11,559,730
負債純資産合計	22,067,549	22,495,654

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年 7 月 1 日 至 2025年 6 月30日)	当連結会計年度 (自 2025年 7 月 1 日 至 2026年 6 月30日)
売上高	20,137,374	22,453,238
売上原価	9,623,162	11,166,310
売上総利益	10,514,212	11,286,927
販売費及び一般管理費	7,440,767	7,745,935
営業利益	3,073,445	3,540,992
営業外収益		
受取利息	265	1,245
受取配当金	5,463	5,705
為替差益	21,751	9,413
投資有価証券運用益	-	12,865
販売奨励金	386	7,177
その他	24,974	5,801
営業外収益合計	52,841	42,209
営業外費用		
支払利息	29,522	56,979
投資有価証券運用損	11,065	-
持分法による投資損失	33,854	317,514
その他	5,389	12,653
営業外費用合計	79,832	387,147
経常利益	3,046,454	3,196,053
特別損失		
固定資産除却損	30,716	-
関係会社株式評価損	-	19,871
特別損失合計	30,716	19,871
税金等調整前当期純利益	3,015,737	3,176,182
法人税、住民税及び事業税	1,090,882	1,215,854
法人税等調整額	△157,247	△186,197
法人税等合計	933,635	1,029,657
当期純利益	2,082,102	2,146,525
非支配株主に帰属する当期純利益	33,139	32,313
親会社株主に帰属する当期純利益	2,048,962	2,114,211

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
当期純利益	2,082,102	2,146,525
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,786	338,399
為替換算調整勘定	△34,545	24,276
退職給付に係る調整額	31,352	189,630
その他の包括利益合計	△5,979	552,305
包括利益	2,076,123	2,698,831
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,042,978	2,666,265
非支配株主に係る包括利益	33,144	32,565

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,010,200	1,367,412	6,646,932	△507,282	8,517,262
当期変動額					
株式移転による増加		38,054		△38,054	
剰余金の配当			△876,272		△876,272
親会社株主に帰属する当期純利益			2,048,962		2,048,962
自己株式の取得				△749,217	△749,217
自己株式の処分		2,760		402,541	405,301
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	40,814	1,172,690	△384,731	828,773
当期末残高	1,010,200	1,408,227	7,819,622	△892,013	9,346,036

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	517,334	104,918	132,101	754,354	40,218	9,311,835
当期変動額						
株式移転による増加						
剰余金の配当						△876,272
親会社株主に帰属する当期純利益						2,048,962
自己株式の取得						△749,217
自己株式の処分						405,301
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△2,701	31,352	△34,545	△5,894	34,055	28,160
当期変動額合計	△2,701	31,352	△34,545	△5,894	34,055	856,934
当期末残高	514,633	136,270	97,556	748,459	74,273	10,168,769

当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,010,200	1,408,227	7,819,622	△892,013	9,346,036
当期変動額					
剰余金の配当			△1,089,770		△1,089,770
親会社株主に帰属する当期純利益			2,114,211		2,114,211
自己株式の取得				△564,223	△564,223
自己株式の処分		29,473		316,649	346,123
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	29,473	1,024,440	△247,573	806,341
当期末残高	1,010,200	1,437,700	8,844,063	△1,139,586	10,152,377

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	514,633	136,270	97,556	748,459	74,273	10,168,769
当期変動額						
剰余金の配当						△1,089,770
親会社株主に帰属する当期純利益						2,114,211
自己株式の取得						△564,223
自己株式の処分						346,123
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	338,399	189,630	24,276	552,305	32,313	584,619
当期変動額合計	338,399	189,630	24,276	552,305	32,313	1,390,960
当期末残高	853,032	325,900	121,832	1,300,765	106,587	11,559,730

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,015,737	3,176,182
減価償却費	375,913	377,015
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,057	△13,012
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△435,178	△484,952
株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	53,210	64,344
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△18,407	-
その他の引当金の増減額 (△は減少)	3,125	3,125
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	479	△200
固定資産除却損	30,716	375
関係会社株式評価損	-	19,871
受取利息及び受取配当金	△5,728	△6,951
支払利息	29,522	56,979
持分法による投資損益 (△は益)	33,854	317,514
売上債権の増減額 (△は増加)	85,154	△166,733
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△19,426	114,417
前渡金の増減額 (△は増加)	△371,431	△692,076
前払費用の増減額 (△は増加)	155,725	△25,704
仕入債務の増減額 (△は減少)	42,772	105,377
未払金の増減額 (△は減少)	△15,153	73,612
未払費用の増減額 (△は減少)	344,568	379,928
前受金の増減額 (△は減少)	73,406	64,035
預り金の増減額 (△は減少)	55,064	25,970
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△16,377	214,593
その他	543,992	△29,007
小計	3,957,483	3,574,706
利息及び配当金の受取額	82,455	28,101
利息の支払額	△35,194	△55,046
法人税等の支払額	△683,946	△1,274,910
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,320,797	2,272,851
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△1,435,247	△329,382
有形固定資産の取得による支出	△735,343	△237,462
有形固定資産の売却による収入	1,031	-
無形固定資産の取得による支出	△75,642	△81,986
敷金の差入による支出	△11,175	△12,226
敷金の回収による収入	5,189	7,227
差入保証金の差入による支出	△14,416	△6,834
差入保証金の回収による収入	-	15,240
その他	△7,841	△33,831
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,273,447	△679,255
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	2,400,000	-
長期借入金の返済による支出	△1,050,210	△1,144,730
自己株式の取得による支出	△749,217	△564,223
自己株式の処分による収入	339,728	379,373
配当金の支払額	△872,284	△1,083,483
非支配株主への株式の発行による収入	1,000	-
リース債務の返済による支出	△11,813	△12,577
財務活動によるキャッシュ・フロー	57,202	△2,425,640
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19,468	17,916
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,085,084	△814,127
現金及び現金同等物の期首残高	3,157,681	4,242,765
現金及び現金同等物の期末残高	4,242,765	3,428,638

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別の事業部門を置き、各事業部門は、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは、これらを基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「エンジニアリングコンサルティング」及び「プロダクツサービス」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

① エンジニアリングコンサルティング

- ・構造設計・構造解析コンサルティング：高層建築設計、大規模建築物の構造解析
- ・環境評価・防災コンサルティング：地震動評価、風況解析、災害リスク評価
- ・住宅・建設分野のシステム開発：CAD・BIM・構造計算を含むシステム開発
- ・意思決定支援コンサルティング：社会シミュレーション、事業評価、最適化
- ・情報通信技術コンサルティング：通信ネットワーク・電波伝搬・電磁界シミュレーション
- ・製造技術コンサルティング：流体・粉体シミュレーション

② プロダクツサービス

- ・製造業関連：CAE、熱流体解析、粒子法、粉体解析、営業支援ソリューション等
- ・建築・土木関連：建築構造物解析、地盤解析等
- ・情報通信関連：電波伝搬解析等
- ・その他・業界横断：社会シミュレーション、リスク評価、最適化、人流計測等

メール配信(Twilio SendGrid)※、屋内デジタル化プラットフォーム(NavVis)※
クラウド型入退室管理プラットフォーム(RemoteLOCK)※等

※はクラウドサービス

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表の作成方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。なお、セグメント資産については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象となっていないため配分しておらず、記載していません。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸表 計上額 (注3)
	エンジニア リングコン サルティン グ	プロダクツ サービス	計				
売上高							
一時点で移転される 財又はサービス	1,757,422	1,525,647	3,283,070	536,880	3,819,951	—	3,819,951
一定の期間にわたり 移転される財又は サービス	10,212,408	6,071,447	16,283,856	33,566	16,317,423	—	16,317,423
顧客との契約から 生じる収益	11,969,831	7,597,095	19,566,927	570,447	20,137,374	—	20,137,374
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	11,969,831	7,597,095	19,566,927	570,447	20,137,374	—	20,137,374
セグメント間の内部 売上高又は振替高	406,210	200,042	606,253	3,550,914	4,157,167	△4,157,167	—
計	12,376,042	7,797,137	20,173,180	4,121,361	24,294,541	△4,157,167	20,137,374
セグメント利益	4,946,713	1,365,604	6,312,317	185,281	6,497,599	△3,424,153	3,073,445
その他の項目							
減価償却費	93,916	73,834	167,751	3,413	171,164	204,748	375,913

- (注) 1. 「その他」の区分には主に人材派遣業等が含まれています。
2. セグメント利益の調整額△4,157,167千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. 事業セグメントに資産を配分していないため、セグメント資産の記載は行っておりません。ただし、配分されていない償却資産の減価償却費は、合理的な配賦基準で各事業セグメントに配賦しております。

当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸表 計上額 (注3)
	エンジニア リングコン サルティン グ	プロダクツ サービス	計				
売上高							
一時点で移転される 財又はサービス	2,167,763	1,943,591	4,111,355	504,599	4,615,954	-	4,615,954
一定の期間にわたり 移転される財又は サービス	11,136,011	6,676,319	17,812,330	24,953	17,837,283	-	17,837,283
顧客との契約から 生じる収益	13,303,775	8,619,910	21,923,686	529,552	22,453,238	-	22,453,238
その他の収益	-	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	13,303,775	8,619,910	21,923,686	529,552	22,453,238	-	22,453,238
セグメント間の内部 売上高又は振替高	623,777	251,650	875,428	3,650,362	4,525,790	△4,525,790	-
計	13,927,552	8,871,561	22,799,114	4,179,914	26,979,029	△4,525,790	22,453,238
セグメント利益	5,253,814	1,588,619	6,842,433	124,117	6,966,550	△3,425,558	3,540,992
その他の項目							
減価償却費	90,113	65,402	155,515	1,075	156,591	220,424	377,015

- (注) 1. 「その他」の区分には主に人材派遣業等が含まれています。
2. セグメント利益の調整額△4,525,790千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. 事業セグメントに資産を配分していないため、セグメント資産の記載は行っておりません。ただし、配分されていない償却資産の減価償却費は、合理的な配賦基準で各事業セグメントに配賦しております。

【関連情報】

前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手がいないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり純資産額	955.85円	1,087.63円
1株当たり当期純利益	192.98円	200.34円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	－円

- (注) 1. 当社は、2025年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2026年8月10日に、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について、取締役会決議を行いました。

1. 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能とし、利益の一部を株主に還元するため。

2. 取得に係る事項の内容

(1) 取得対象株式の種類 当社普通株式

(2) 取得し得る株式の総数 190,000株 (上限)

※ 発行済株式総数 (自己株式を除く) に対する割合 1.74%

(3) 株式の取得価額の総額 500,000,000円 (上限)

(4) 取得期間 2026年8月17日～2026年12月31日

(5) 取得方法 東京証券取引所における市場買付 (自己株式立会外買付取引 (ToSTNeT-3) を含む)

(6) その他本自己株式取得に必要な一切の事項の決定については、取締役会決議で指名された者に一任する

4. その他

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当連結会計年度における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高 (千円)	前年同期比 (%)
エンジニアリングコンサルティング	5,078,606	15.0
プロダクツサービス	5,106,817	15.8
その他	827,533	43.5
合計	11,012,957	17.1

(注) 金額は総製造費用より他勘定振替高を控除した金額によっております。

(2) 受注実績

当連結会計年度における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
エンジニアリングコンサルティング	13,697,299	7.4	6,700,047	6.2
プロダクツサービス	8,749,925	15.5	2,358,873	6.0
その他	555,520	0.4	78,229	40.5
合計	23,002,745	10.2	9,137,150	6.4

(注) 金額は販売価額によっております。

(3) 販売実績

当連結会計年度における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高 (千円)	前年同期比 (%)
エンジニアリングコンサルティング	13,303,775	11.1
プロダクツサービス	8,619,618	13.5
その他	529,844	△7.2
合計	22,453,238	11.5